

環境活動レポート

2016年10月1日
株式会社タテノプランニング
代表取締役 北見 孝幸

期間2015年10月1日～2016年9月30日

1. 環境方針

環境理念

株式会社タテノプランニングは、事務機器・事務用品の販売を通して、地球環境の保全が私たちの企業活動の一つと考え、環境汚染の防止や資源(人・モノ・金・情報・ノウハウ等)の効率的使用を継続的に取組みより良い社会の実現に努めます。

基本方針

- 1、資源・エネルギー使用量の削減
 - 1)二酸化炭素排出量の削減
 - 2)廃棄物排出量の削減
 - 3)水使用量の削減
- 2、グリーン購入の実施と合わせて環境保全型商品の情報提供に努め販売拡大を推進します。
- 3、経営資源(人・モノ・金・情報・ノウハウ等)の効率的使用を継続的に取組み、従業員それぞれが働き甲斐を感じ、互いに協力し、自己成長できる環境をめざし成長し続ける企業をめざします。
- 4、環境保全に関する目標を設定し、取組み結果を見直す事により、継続的な環境改善に取り組んでいきます。
- 5、環境に関する法令や条例、その他規制を受ける事項を順守します。
- 6、全従業員が環境方針を理解し自らの役割を十分に認識し本方針に沿って活動が行われるように環境教育を進めます。
- 7、環境活動計画及びその実施状況並びに環境関連の取組み内容を環境活動レポートで公表します。

2012年 5月 18日
株式会社 タテノプランニング
代表取締役社長 北見 孝幸

2. 事業の概要

- (1) 事業社名及び代表者名 株式会社タテノプランニング
代表取締役 北見 孝幸
- (2) 設立 1992年 2月(平成4年 2月)
- (3) 資本金 3,000万円
- (4) 事業内容 事務用品・機器 オフィス家具等の販売
- (5) 従業員数 9名(平成27年11月20日現在)
- (6) 売上額 8億8千万円(平成27年度)
- (7) 延床面積 123.84㎡(東京営業部21.16㎡)
- (8) 所在地(認証・登録範囲)
事務用品の販売
本社 〒234-0052 神奈川県横浜市港南区笹下3-21-16
<http://www.tatenoplanning.co.jp/>
東京営業部 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-1
クエストスクエアタテノ1階
- (9) 認証・登録年月日 2007年 6月 4日
認証・登録番号 0001599
- (10) 環境保全関係の担当者連絡先 管理責任担当者 専務取締役 北見 直美
TEL045-843-7233 FAX045-845-2066
E-mail: info@tatenoplanning.co.jp

3. 環境目標と実績及び評価

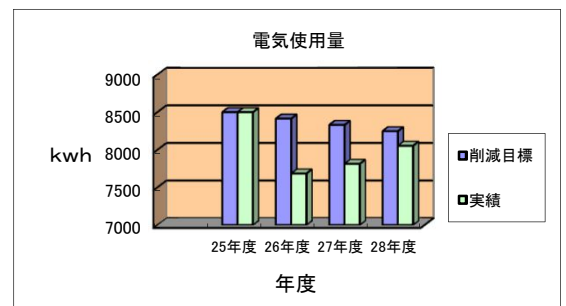
環境負荷低減のための目標

- ①電気使用量:年間1%削減、5年間で5%削減
- ②ガソリン使用量:年間1%削減、5年間で5%削減
- ③一般廃棄物(ごみの分別の徹底):資源化で年間1%削減
- ④水使用量(手洗い・トイレの節水):現状維持を続ける
- ⑤資源投入量(コピー用紙):年間1%削減
- ⑥グリーン商品購入比率の拡大年間1%増加
- ⑦環境保全型商品(コピー・FAX・プリンタ)の販売拡大年間1%増加

① ●電気使用量の削減目標と結果

単位:kwh

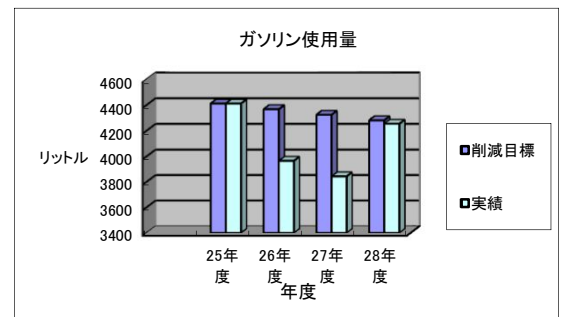
項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	8,501	8,416	8,332	8,249
実績	8,501	7,687	7,816	8,056
達成率	100%	109%	107%	102%
評価	基準年	○	○	○
取組 実施項目	・空調温度の設定 ・使用しない時の消灯の徹底 ・クールビズの実施 ・EcoDayの導入			



② ●ガソリン使用量の削減目標と結果

単位:ℓ

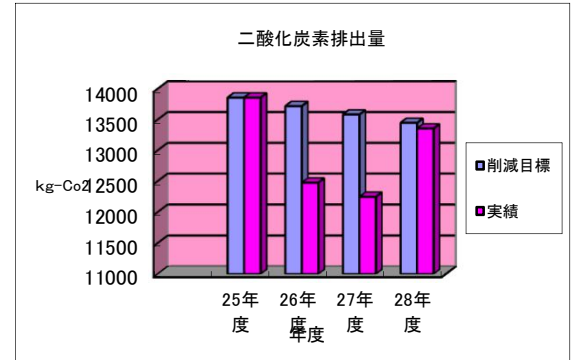
項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	4,412	4,368	4,325	4,282
実績	4,412	3,966	3,844	4,255
達成率	100%	110%	113%	101%
評価	基準年	○	○	○
取組 実施項目	・エコドライブの実施 ・ハイブリッド車導入の検討 ・エコドライブ自己チェックの実施			



●二酸化炭素排出量の削減目標と結果

単位:kg-Co2

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	13,856	13,718	13,581	13,446
実績	13,856	12,475	12,246	13,354
達成率	100%	110%	111%	101%
評価	基準年	○	○	○



電力 kg-Co2=電力 Kwh × 0.425

ガソリン kg-Co2=ガソリン L × 0.0671 × 34.6

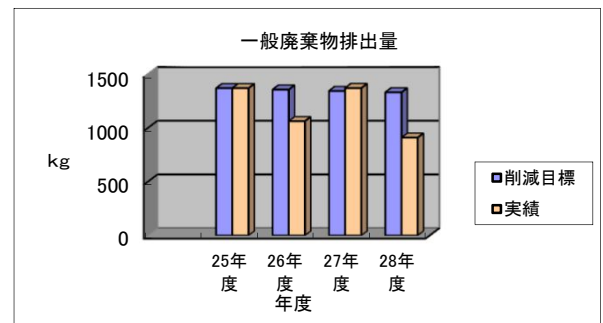
●Co2削減目標と結果

評価: 電気使用量は、削減目標は達成前年比102%で、本社99%、東京114%になった。
 効率の良い冷房、暖房を行って行きたいと思う。
 ガソリン使用量は削減目標は達成できたが、昨対では111%になってしまった。直行、直帰等効率よく営業活動を行ってほしい。

③ ●一般廃棄物排出量の削減目標と結果

単位:kg

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	1,371	1,358	1,345	1,332
実績	1,371	1,064	1,372	911
達成率	100%	128%	98%	146%
評価	基準年	○	×	○
取組 実施項目	・分別の徹底			



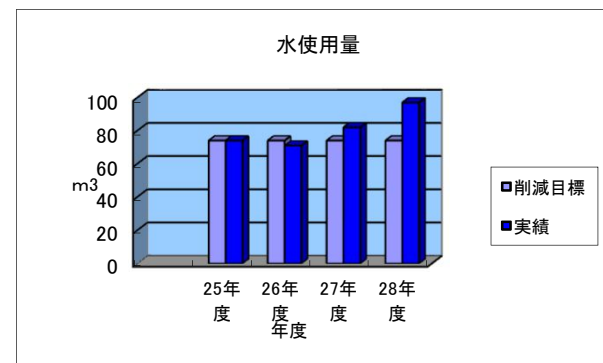
●その他一般ごみ排出量の削減目標と結果

評価 削減目標を大幅に達成致しました。
 目標の1332kgの所911kgと421kgも少なかったです。
 カタログの廃棄が前年よりも180kgも減って前年比63.7%でした。
 無駄にしないように配布するという気持ちの表れだと思えます。

④ ●水使用量の削減目標と結果

単位:m³

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	74	74	74	74
実績	74	71	82	97
達成率	100%	104%	90%	76%
評価	基準年	○	×	×
取組 実施項目	節水			



●水使用量の削減目標と結果

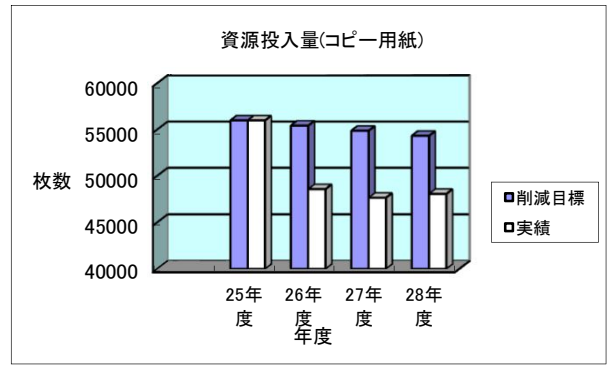
評価 前年比本社では115%、東京では118%増えてしまい、
 削減目標からも達成率76%になってしまった。
 節水を心がけていきたいと思う。

⑤ ●資源投入量(コピー用紙)の削減目標と結果 単位:枚

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
削減目標	55,975	55,416	54,862	54,314
実績	55,975	48,560	47,632	48,054
達成率	100%	114%	115%	113%
評価	基準年	○	○	○
取組 実施項目	・ミスがない様にプリントの際に確認 ・余分なコピーはしない			

●資源投入量(コピー用紙)の削減目標と結果

評価:削減目標の達成率は113%だったが昨対で101%になってしまった。裏紙を使用する事の徹底や効率よく文章をまとめて印刷枚数の削減に努めたい。

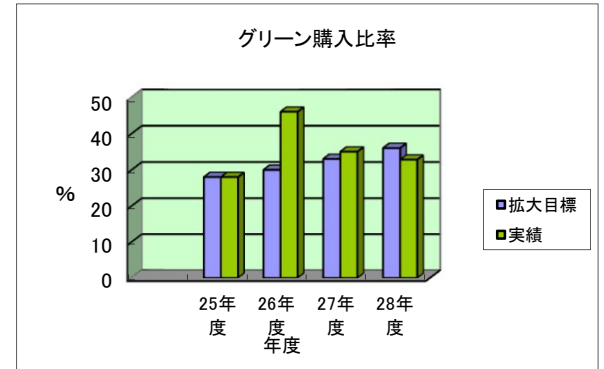


⑥ ●グリーン購入比率拡大目標と結果 単位:%

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
拡大目標	28	30	33	36
実績	28	46	35	33
達成率	100%	153%	106%	91%
評価	基準年	○	○	×
取組 実施項目	・社内購入用マイカタログの作成 ・コピー用紙の再生紙への転換			

●グリーン購入比率拡大目標と結果

評価:129品目中29品目を購入し44%だった。

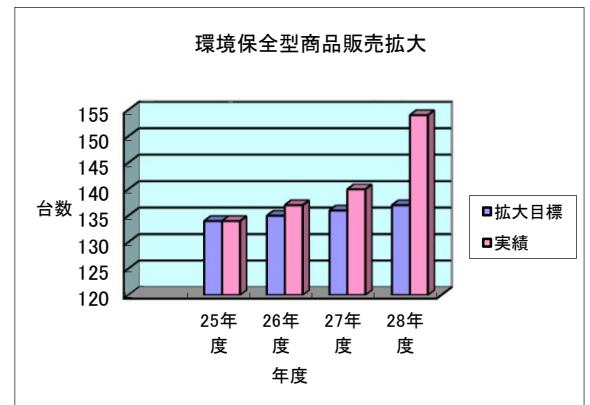


⑦ ●環境保全型製品の販売拡大目標と結果 単位:台

項目	25年度	26年度	27年度	28年度
拡大目標	134	135	136	137
実績	134	137	140	154
達成率	100%	101%	103%	112%
評価	基準年	○	○	○
取組 実施項目	・研修会・勉強会への積極的参加 ・環境保全型製品の情報と収集			

●環境保全型製品の販売拡大目標と結果

評価:140台-154台、14台増
 販売利益も考えるようにしていきたい。
 DWを勧めてペーパーレス化をお客様にPRしていきたい。
 アスクル、既存ユーザーの入替を促進していきたい。



4. 環境保全に向けた具体的な次年度以降の取組(計画)

①総購入電力量の削減

年度削減目標:購入電力を前年比1%削減(5年後5%削減)

取組実施項目:昼休み消灯を徹底する

エアコン設定温度(室内温度)を夏季28℃以上、冬季20℃以内とする。

使用しない時の消灯を徹底する

使用しない時の電源OFFを徹底する(パソコン等)

クールビズ・ウォームビズの実施、サマータイムの導入

EcoDayの導入

LEDランプへの交換

年度削減目標:ガソリン使用量を前年比1%削減(5年後5%削減)

施策:運行計画の効率化をはかる。公的交通手段使用の拡大

急加速/急停車をしないよう教育する

アイドリングストップの励行

低公害車の導入(保有車両を低公害車へ代替検討)2012年10月1台導入

タブレット端末導入(2012年5月)により直行直帰の増大

③廃棄物排出量を削減する

年度目標 : 年間1%削減(5年後排出量を5%削減)

施策 : 分別を徹底する。ペーパーレス化を推進する。
 種類別計量の実施
 エコキャップ活動(ボランティア活動の開始2008年6月より)
 (海外の子供達にワクチンを贈る活動)
 :「カタログ廃棄0運動」を行う
 :ユーザーへの直送の推進

④水使用量を削減する

年度削減目標:水使用量を現状維持を続けたい

施策 : 節水に努める

⑤資源投入量(コピー用紙)の削減

年度目標 : 年間1%削減(5年後5%削減)

施策 : 裏紙使用の徹底
 ペーパーレス化を推進する(ペーパーレスFAX2012年7月導入)

⑥グリーン商品購入比率の拡大

年度目標 : 年間1%増加
 購入件数比率を5%拡大する

施策 : コピー用紙の再生紙への転換
 社内購入用マイカタログを作成する

⑦環境保全型商品(コピー・FAX・プリンタ)の販売拡大

年度目標 : 前年比販売台数1%拡大(5年後5%拡大)

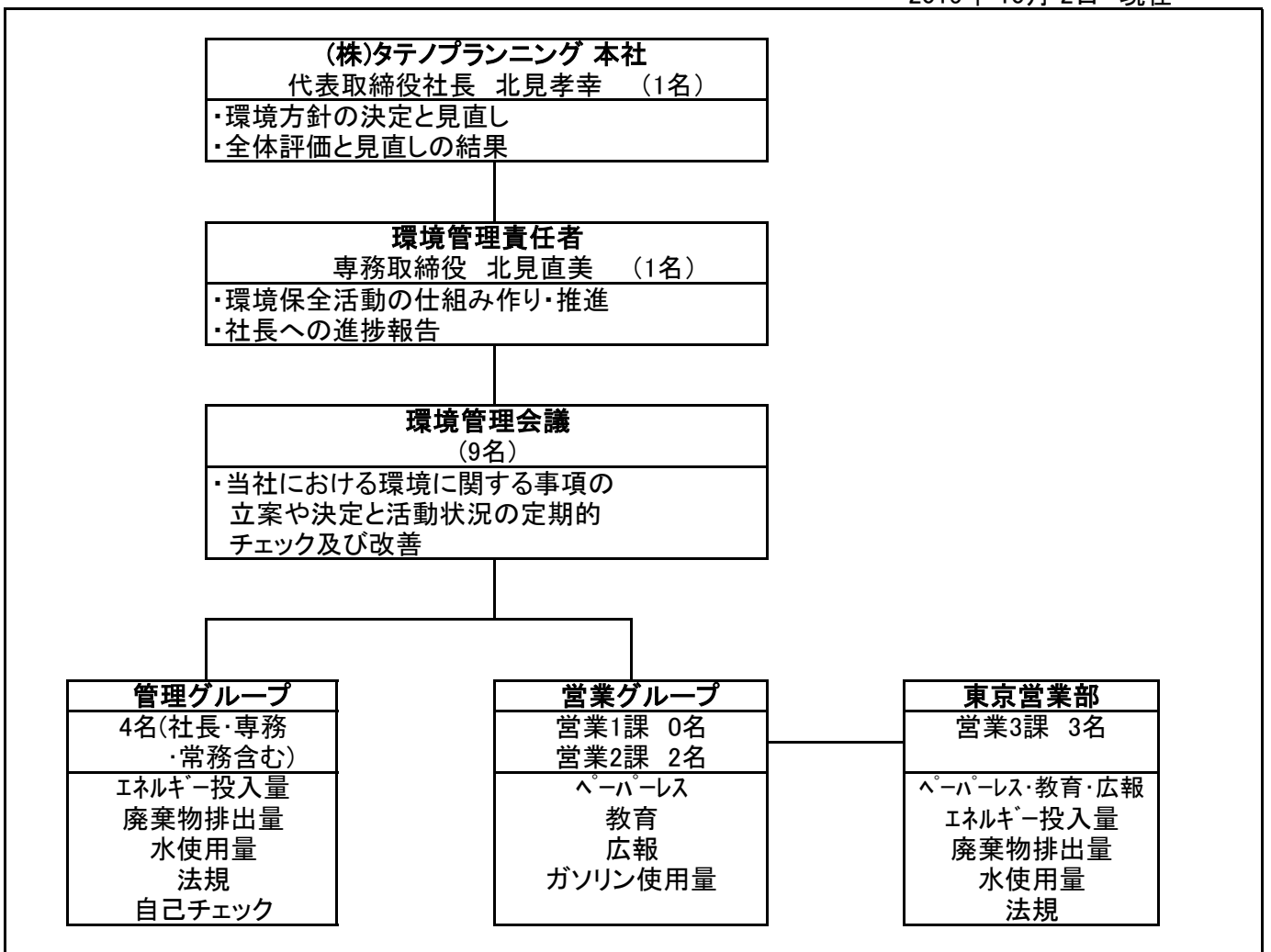
施策 : お客様へ商品アピールとともに環境へのアピールを実施

取組み計画表

	H.27年	28年	29年	30年	31年
電気使用量	8332	8249	8167	8086	8006
ガソリン	4325	4282	4240	4198	4157
二酸化炭素	13581	13446	13312	13179	13048
廃棄物	1345	1332	1319	1306	1293
水	74	74	74	74	74
コピー用紙	54862	54314	53771	53234	52702
グリーン商品	33	36	39	42	46
環境保全型	136	137	138	139	140

5. 実施体制

2015年 10月 2日 現在



6. 順守する法規制一覧と順守状況

	法規制	順守事項	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物運搬・収集、処理事業者との委託契約 廃棄物保管場所の管理(表示・分別など)	○
2	グリーン購入法	事務用消耗品のグリーン商品購入	○
3	神奈川県生活環境の保全等に関する条例	環境への負荷の低減の取り組み 自動車の公害対策(アイドリングストップ)	○
4	容器包装リサイクル法	特定容器包装(紙容器・プラスチック袋) の使用量の把握及び再商品化義務	○
5	横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例	事業者の責務事項の順守 自らの責任において適正に 処理しなければならない	○
6	横浜市生活環境の保全に関する条例	第9章 自動車の使用に伴う環境への 負荷の低減 128条-134条	○
7	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例 164条	事業者の責務 4条	○
8	千代田区 一般廃棄物の処理及び再利用に関する条例 73条	事業者の責務 10条	○
9	資源有効利用促進法	事業所から廃棄されるパソコンの3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進し、メーカーによる回収・リサイクルが義務付けられている。	○
10	小型家電リサイクル法 (使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律)	小売業者の責務・消費者の適正な排出を 確保する為に協力	○

環境関連法規への違反はありません。なお、関連当局よりの違反等の指摘及び訴訟は、過去3年間ありません。

7. 代表者総括

当社も、エコアクション21を取得し10年を迎へ、全社員が環境活動を理解して定着してきました。毎月1回の会議を実施して、全員の意見交換もしっかりと出来ております。今後は、この活動を踏まえて、当社本業により一層活用できる活動にしていきたい。当社、環境理念である、事務機器・事務用品の販売を通し、環境汚染の防止や、資源の効率的使用に取り組んでいきたい。

株式会社 タテノプランニング
代表取締役社長 北見 孝幸